

4) 2022 年度事業計画の件

基本方針

新たなマスタープランとなる第2期中期ビジョン（2022年～2027年）を掲げる。

2022年度は、ニューノーマル時代に適応する学会活動のあり方を模索しながら、以下の項目を最重要課題に据えて諸課題に取り組む。

最重要課題

- (A) 学術研究の発表促進、研究者・技術者・実務者の人的交流による学会活動の活性化
- (B) デジタル技術の活用推進
- (C) 適切な収支計画に基づく財政基盤の安定化

1. 研究調査・技術開発・デザインの実践

- 1-1 複眼的な視点から総合的学術領域を構築し、照明の価値を高める
- 1-2 他学会協会や官庁と協調した研究調査活動を行う
- 1-3 会員相互の情報交換を活性化し、人的資産を活用する

2. 優れた研究・技術・デザインの公表と表彰

- 2-1 優秀な研究発表、先進的な技術開発、及び洗練されたデザインを公表・表彰する
- 2-2 将来を担う研究者・技術者・デザイナーの育成を支援する

3. 会員および一般社会への照明技術の普及

- 3-1 照明に関する最新情報を会員に提供し、会員サービスを充実させる
- 3-2 照明に関する知識・技術を親しみ易い形で一般に情報提供する
- 3-3 通信教育により照明の知識を教授する

4. 時代に対応した情報発信

- 4-1 各種メディアを活用した広報活動を実施する
- 4-2 照明に関する技術や学会活動等をウェブサイトを通じて分かり易く周知する

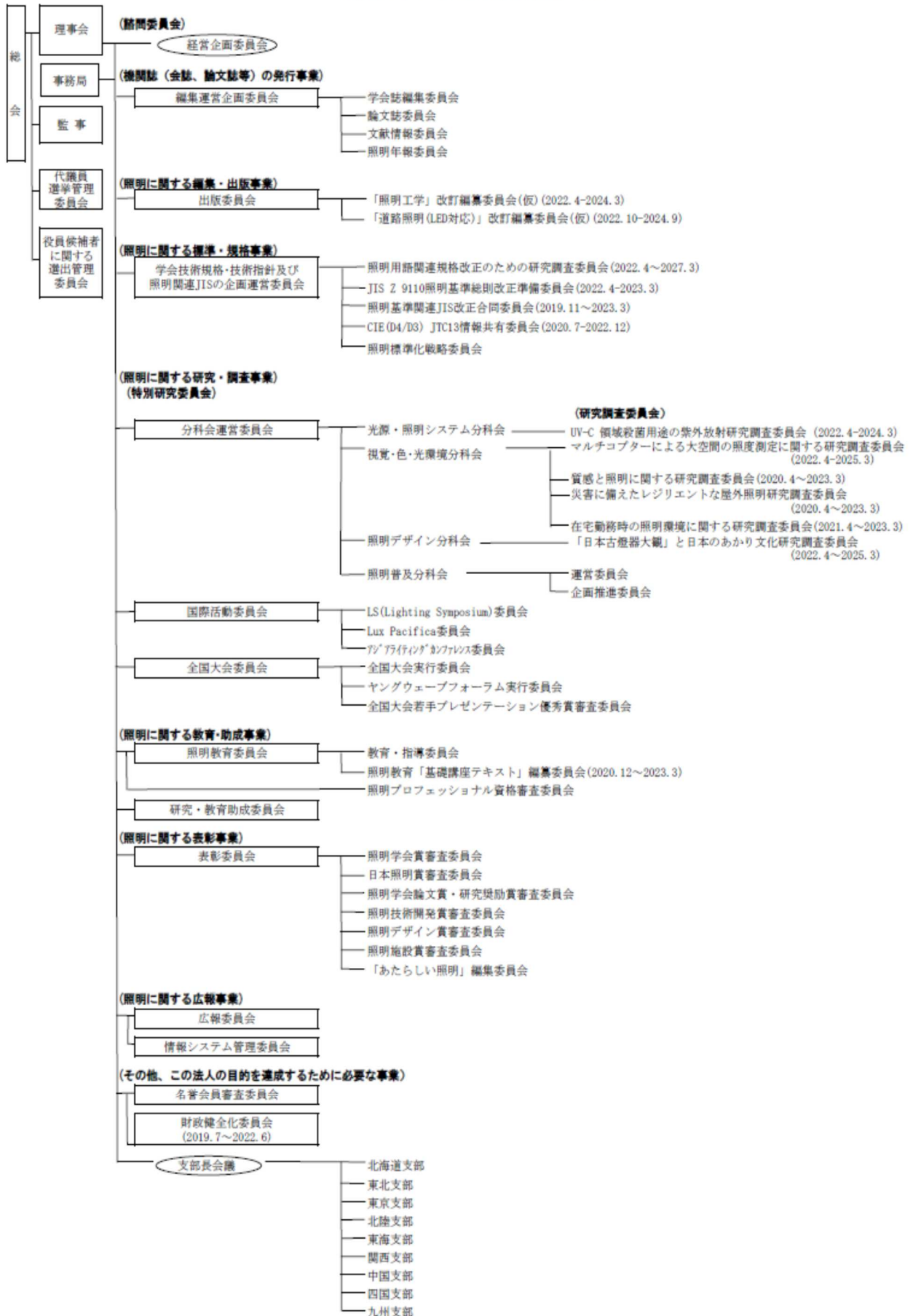
5. グローバル化への対応

- 5-1 世界に向けた情報発信体制を構築する
- 5-2 国際活動を通して、国際的な貢献を行う

6. 持続可能な学会活動

- 6-1 学会組織を見直し、効率的かつ持続的な学会活動を推進する
- 6-2 支部間で情報共有を図るとともに、支部活動を活性化する
- 6-3 事務機能を効率化し、学会活動を円滑に行う

2022年度 (一社)照明学会組織図(案)



1. 機関誌(会誌、論文誌等)の発行事業(定款第4条1号)

1-1 編集運営企画委員会		委員会開催予定数: 4 回
委員長名: 小松 琢充(予定)		業務執行理事名: 小松 琢充
幹事名: 山形 幸彦(予定)		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 編集運営企画委員会傘下の各委員会間の情報交換を進め、活性化を図る。 2. Webを活用した照明学会誌の電子発行のトライアルと電子化移行を実施する。 3. 学会誌電子化に伴い、従来の紙面上の広告運営の見直しを行う(収益維持の検討)。 4. J-STAGEを活用し照明学会誌と英文誌の公開を引き続き進める。 	

照明学会誌発行予定

巻	号	発行年月日	発行部数	備考	巻	号	発行年月日	発行部数	備考
106	3	2022.5.1	6000	一般号	107	1	2023.1.1	6100	一般号
106	4	2022.7.1	6200	一般号	107	2	2023.3.1	6100	一般号
106	5	2022.9.1	6200	照明年報					
106	6	2022.11.1	6100	一般号	106	論文号	未定	6000	

1-1-1 学会誌編集委員会		委員会開催予定数: 9 回
委員長名: 小松 琢充(予定) 副委員長名: 山形 幸彦(予定)		
幹事名: 秋月 有紀、櫻井 将人、神野 雅文		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 会員サービスとしての学会誌の充実・照明学会のコンセンサスを高めるための情報発信を目標として、照明学会誌の企画・編集・発行を行う。 2. 学会誌電子化のあるべき構成に関して議論し、実行に移す。 3. 必要に応じ分科会より委員を追加し、委員会体制の強化を図る。 4. 寄稿票と寄稿のしおりを必要に応じて更新する。 	

1-1-2 論文誌委員会		委員会開催予定数: 12 回
委員長名: 神野 雅文 顧問: 田淵 義彦		
幹事名: 清水 正則、高橋 宏、原 和彦、古莊 雅生、吉澤 望		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 和文論文誌と英文誌に関する企画と編集を行う。 2. 投稿論文の査読を行う。 3. 論文投稿数の増加のための方策を検討し、実現可能なものを実施する。 	

1-1-3 文献情報委員会		委員会開催予定数: 9 回
委員長名: 櫻井 将人 副委員長名: 北村 慎一		
幹事名: 加藤 俊也、高橋 良香		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 関連学協会の雑誌、論文について、文献ガイドを作成し、学会誌に掲載する。 2. 英語雑誌、国際学会プロシーディングスから学会員に紹介すべき論文を抽出し、文献紹介原稿を学会誌に掲載する。 3. 国際会議への日本人参加者に対し、発表論文の文献紹介を依頼し、文献紹介原稿を学会誌に掲載する。 4. 学会倉庫の蔵書の活用方法に関して、出版委員会と連携して検討する。 	

1-1-4 照明年報委員会		委員会開催予定数: 3 回
委員長名: 秋月 有紀 副委員長名: 鈴木 広隆		
幹事名: 小松 琢充、須藤 聡一、高橋 良香		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 2022 年照明年報号の編集、校正、発行する。それにあたり、委員会 3 回、幹事会を 2 回開催する。 2. 2023 年照明年報号の内容構成の検討、各章主査及び執筆者を選定する。 3. 執筆要綱、編集要綱の更新を行う。 	

2. 照明に関する編集・出版事業(定款第4条2号)

2-1 出版委員会		委員会開催数: 4 回
委員長名: 小松 琢充(予定) 副委員長名: 大谷 義彦		業務執行理事名: 小松 琢充
幹事名: 山形 幸彦(予定)		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新規出版物として、2022 年度終了の研究調査委員会などの技術指針、技術基準、技術規格や委員会報告書の出版是非を検討する。 2. 「照明工学」改訂編纂委員会により「照明工学」の改訂編集を進める。 	

3. 「道路照明(LED 対応)」改訂編纂委員会により「道路照明(LED 対応)」の改訂編集を進める。
4. 古い図書の電子化と図書の保管期限を設定し運用する。

2-1-1「照明工学」改訂編纂委員会

委員会開催予定数：5 回
活動期間：2022.4-2024.3

委員長名：小野 隆
幹事名：望月 悦子、小松 琢充

- 事業計画
1. 大学・高専などの高等教育機関における照明工学に関連する科目のシラバスを調査し、目次を検討・確定する。執筆分担者を決め、原稿依頼の準備をする。
 2. 2024年2月発行を目標に発行までのスケジュールを決める。

2-1-2「道路照明(LED 対応)」改訂編纂委員会

委員会開催予定数：2 回
活動期間：2022.10-2024.9

委員長名：江湖 俊介
幹事名：瀬戸 純子、ニッ矢 滉樹

- 事業計画
1. 1年目に、企画、目次、趣旨を固める。執筆分担者を確定し、第1稿をまとめる。
 2. 発行までのスケジュールを決め、執筆を進める。印刷業者を選定、校正を行い、2024年9月発行を目途に進める。

3. 照明に関する標準・規格事業(定款第4条3号)

3-1 学会技術規格・技術指針及び照明関連 JIS の企画運営委員会

委員会開催予定数：4 回
業務執行理事名：宮下 智裕

委員長名：宮下 智裕(予定) 溝上 陽子(予定)
幹事名：向 健二

- 事業計画
1. 照明関連 JIS の制定または改正の要否、及び JIS 原案作成委員会等の設置について審議する。
 2. 照明関連 JIS の改正原案作成、改正準備の進捗を管理する。
 3. 学会技術規格及び学会技術指針の制定または改訂の要否、そのための委員会の設置について審議する。

3-1-1 照明用語関連規格改正のための研究調査委員会

委員会開催予定数：4 回
活動期間：2022.4-2027.3

委員長名：未定
幹事名：未定

- 事業計画
1. JISZ8113 照明用語改正までの推進計画を立案する。
 2. IEC 60050-845:2020 の内容を精査し、旧版からの改訂点を明確にする。

3-1-2 JIS Z 9110 照明基準総則改正準備委員会

委員会開催予定数：4 回
活動期間：2022.4-2023.3

委員長名：原 直也
幹事名：加藤 未佳、江湖 俊介、向 健二

- 事業計画
1. JISZ9111、9116、9125、9126、9127 の改正案及び改正済最新規格を確認する。
 2. 2017 年度に作成した JISZ9110 改正案を修正し、改正素案を作成する。
 3. JISZ9110 改正原案作成委員会の設置を、学会技術規格・技術指針及び照明関連 JIS の企画運営委員会に提案する。
 4. 日本規格協会の JIS 原案作成公募に応募する。

3-1-3 照明基準関連 JIS 改正合同委員会

委員会開催予定数：2 回
活動期間：2019.11-2023.3

委員長名：原 直也
幹事名：加藤 未佳、江湖 俊介、向 健二

- 事業計画
1. JISZ9111、9116、9125、9126、9127 の改正案及び改正済最新規格を比較し、齟齬などの課題を抽出する。
 2. 各規格間の齟齬などの課題に基づき、必要であれば追補による改正を学会技術規格・技術指針及び照明関連 JIS の企画運営委員会に提案する。
 3. JISZ9110 の改正素案を確認し、必要であれば JISZ9110 改正準備委員会に助言する。

3-1-4 CIE(D4/D3)JTC13 情報共有委員会

委員会開催予定数：4 回
活動期間：2020.7-2024.3

委員長名：鈴木 直行
幹事名：岩井 彌、森山 巖興
事業報告 1. 2022 年度も継続して JTC13 の活動状況を随時メールで情報共有を行う。

3-1-5 照明標準化戦略委員会	委員会開催数：2 回
委員：原 和彦、未定	
事業計画 1. JLMA CIE 国内委員会と照明標準化戦略合同委員会の枠組みの再定義を行う。 2. 枠組みを再定義した体制で開催し、実施もしくは実施計画を策定する。	

4. 照明に関する研究・調査事業(定款第4条4号)

4-1 分科会運営委員会	委員会開催数：4 回
委員長名：原 和彦	業務執行理事名：宮下 智裕
幹事名：宮下 智裕(予定)	
事業計画 1. 分科会を通じた学会活動の活性化について、多くの会員に参画策、運営の効率化なども含め議論する。 2. 照明に関する学術の発展に向け、第2期中期ビジョン期間において取り組むべき領域について議論する。 3. 全国大会分科会シンポジウム、公開研究会の開催、研究調査委員会の活動等を通じて、照明に関する最新情報および議論・情報交換の場を会員に提供する。	

4-1-1 光源・照明システム分科会	幹事会開催予定数：3 回 分科会 MTG：1 回
幹事長名：安田 丈夫 副幹事長名：三栖 貴行	
幹事名：池田 善久、石垣 雅、伊藤 秀和、岩永 敏秀、大久保 和明、大久 哲、岡本 保、奥村 善彦、北口 勝久、小池 輝夫、佐藤 利文、神野 雅文、須藤 聡一、高柳 正夫、橋本 篤、山形 幸彦、山内 健太郎	
事業計画 1. 2022 年度全国大会でオンライン分科会シンポジウム、及び分科会ミーティングを開催する。 2. 公開研究会(仮3月)を開催する。 3. EE 併催研究会(仮5月)、発光型/非発光型ディスプレイ合同研究会(仮1月)を共催する。 4. SID 報告会(仮7月)、赤外放射応用関連学会年会(仮12月)を協賛する。	

(A)UV-C 領域殺菌用途の紫外線放射研究調査委員会	委員会開催予定数：6 回 活動期間：2022. 4-2024. 3
委員長名：竹下 秀	
幹事名：安田 丈夫、奥村 善彦	
事業計画 1. 新型コロナウイルス感染症の流行により、関心が高まっている UV-C 領域の紫外放射による殺菌技術及びその関連技術の情報収集を行う。 2. 新しい紫外放射光源も含めて人体への影響の文献調査、紫外に関する用語の整理、UV-C 計測器の現状と課題の調査を行う。	

4-1-2 視覚・色・光環境分科会	幹事会開催予定数：3 回 分科会 MTG：1 回
幹事長名：篠田 博之 副幹事長名：東 洋邦、山口 秀樹	
幹事名：大井 尚行、大江 由紀、岡嶋 克典、加藤 未佳、木村 能子、江湖 俊介、小西 美穂、小林 茂雄、櫻井 将人、鈴木 広隆、高橋 良香、向 健二、萩原 亨、三木 保弘、溝上 陽子、望月 悦子、吉崎 大助	
事業計画 1. 分科会幹事会を定期的に開催し、研究・調査が必要となる技術に関して継続して議論を行う。全国大会会期中に分科会ミーティングを開催し、2021 年度事業報告、2022 年度事業計画、その他について審議する。 2. 分科会主催のシンポジウムを開催する。 3. 研究調査委員会に関わる研究集会を開催する。	

(A)マルチコプターによる大空間の照度測定に関する研究調査委員会	委員会開催予定数：4 回 活動期間：2022. 4-2024. 3
委員長名：鈴木 広隆	
幹事名：秋月 有紀、山田 哲司	
事業計画 1. 現状の JIS で定められた照度測定法についての検討	

2. 提案されているマルチコプター利用の照度測定例の調査

(B)質感と照明に関する研究調査委員会

委員会開催予定数：5回

活動期間：2020.4-2023.3

委員長名：溝上 陽子
幹事名：永井 岳大、徳永 留美

- 事業計画
1. 照明特性の質感への影響を評価する手法に用いる、照明および物体の条件やパラメータについて議論する。
 2. 照明評価に有用と考えられる、質感と照明に関わる文献や事例の調査を継続し、調査結果と議論をもとに、照明特性の質感への影響を評価する手法構築に向けてのロードマップを作成し、報告書にまとめる。

(C)災害に備えたレジリエントな屋外照明研究調査委員会

委員会開催予定数：4回

活動期間：2021.4-2023.3

委員長名：小林 茂雄
幹事名：角館 政英、山口 秀樹

- 事業計画
1. 2021年度実測調査結果の分析と防災照明計画の考え方の整理
 2. 非常時の避難誘導のための照明システムの検討
 3. 調査結果の取り纏めと、効果的な情報発信手段の検討

(D)在宅勤務時の照明環境に関する研究調査委員会

委員会開催予定数：4回

活動期間：2021.4-2023.3

委員長名：望月 悦子
幹事名：小西 美穂、三木 保弘

- 事業計画
1. 冬季に引き続き、春季・夏季の在宅勤務環境に関するアンケート調査ならびに照明環境の実測調査を行う。また、一部については、在宅勤務を行う場所の輝度分布計測を行う。
 2. 在宅勤務を行う場所として推奨される照明環境の要件について、①空間のレイアウト・使い方(窓の制御も含む)、②照明計画(照明器具の配置・設定)の観点から整理する。
 3. 一連の調査結果ならびに調査結果に基づく提案事項の発信方法について検討する。

4-1-3 照明デザイン分科会

幹事会開催予定数：4回

幹事長名：富田 泰行
幹事名：岩井 達弥、植野 糾、大江 由起、木下 史青、水馬 弘策、近田 玲子、富田 泰行、原田 武敏、福多 佳子、松下 美紀、面出 薫、吉澤 望

- 事業計画
1. 当分科会正副所属会員によるミーティングを開催し、今後の活動計画等について意見交換を行う。
 2. 照明デザイン賞の運営・審査等をバックアップしていくと共に、照明デザイン賞をテーマとしたシンポジウムを秋に開催する。
 3. 見学会WGを中心として、照明デザインの見学会開催を検討する。
 4. 照明学会全国大会にて研究者等との対談を目的としたシンポジウムを開催する。

(A)「日本古燈器大観」と日本のあかり文化研究調査委員会

委員会開催予定数：6回

活動期間：2022.4-2025.3

委員長名：大谷 義彦 副委員長名：落合 勉
幹事名：新井英伸、花柳寿寛福、冬野朋子、前島正裕

- 事業計画
1. 「日本古燈器大観」の調査を行い、成果の還元方法を検討する。
 2. あかりに関する文献データベース(近代の文献、古典籍、具体的事項)を作成する。
 3. 見学会や研究会を開催する。
 4. あかりシンポジウムの開催を検討する。

4-1-4 照明普及分科会

委員会開催予定数：1回

幹事長名：笹谷 誠志(予定) 副幹事長：寺部 恭介
幹事名：青木 庸好、山根 寛治、岩井 彌、小泉 正泰、田中 良昌

- 事業計画
1. 関係団体と協調して、「あかりの日」行事活動を実施する。

(A)運営委員会

委員会開催予定数：1回

委員長名：田中 良昌
事業計画 1. 適宜、開催する。

(B)企画推進委員会	委員会開催予定数：1回
委員長名：山根 寛治	
幹事名：青木 庸好、岩井 彌、小泉 正泰	
事業計画 1. 運営委員会と合同開催し、あかりの日行事活動を実施する。	

4-2 国際活動委員会	委員会開催予定数：4回
委員長名：宮下 智裕(予定) 副委員長名：神野 雅文	業務執行理事名：宮下 智裕
幹事名：安田 丈夫、溝上 陽子(予定)	
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 2021年度に更新作業中である豪州ニュージーランド IESANZ 協力協定更新を行う。 2021年度から延期となっている中国北京での第13回 ALC 大会、2022年6月開催予定のフランス・トゥールーズでの LS17 に関し、それぞれ ALC 委員会、LS 委員会の活動を支援する。また LP オンラインシンポジウムについて LP 委員会と情報共有していく。 コロナ禍で中断している Global Lighting Summit に参加し、他国の照明学会との国際交流および議論を継続する。 下部委員会の ALC、LP、LS 各委員会の活動を支援し、今後の国際学会開催予定や国際的な照明の研究動向等を、照明学会誌や web サイト等を通じて照明学会員へ周知していく。2021年度に引き続き学会の英文 web サイトの見直しを行う。

4-2-1LS(Lighting Symposium)委員会	委員会開催予定数：1回
委員長名：安田 丈夫	
国際組織委員：神野 雅文	
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 次回 LS17 は 2022年6月1-3日に、フランス・トゥールーズで EEDAL という国際学会と共同開催の予定。ただし、コロナ禍の影響でスケジュールが流動的であり、最新状況を把握しつつ、学会 web やメールマガジンを利用して会員へ情報提供を行っていく。 本委員会からも LS17 に参加し、本学会 web や学会誌に参加報告を載せる。 学会 web 英文ページ見直しの一環として、過去の LS 活動状況を掲載する。

4-2-2Lux Pacifica 委員会	委員会開催数：1回
委員長名：高雄 元晴	
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> Lux Pacifica 第9回大会の開催に関する情報を国際組織委員会と引き続き密接な連携をとりながら情報収集に努める。 Lux Pacifica と CIE との連携について国際組織委員会を通じて引き続き情報収集を行う。 国際組織委員会において Lux Pacifica によるオンラインイベントの開催について議論されているが、開催が決まった場合は IEIJ からの講師紹介等で協力する。

4-2-3 アジアライティングカンファレンス委員会	委員会開催数：2回
委員長名：鈴木 広隆 副委員長名：菱田 徹	
幹事名：岡本 洋輔	
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 第13回アジアライティングカンファレンス大会(中国、2022/8/18-19)の開催について、関係国と協議し実施内容を決定する。また開催の場合、論文を募集し、大会支援を行う。 第27回アジアライティングカンファレンス組織委員会(Web)に参加する。 第28回アジアライティングカンファレンス組織委員会(東京の予定、日時未定)に参加する。

4-3 全国大会委員会	委員会開催予定数：4回
委員長名：原 和彦(予定) 副委員長名：川口 久美雄	
幹事名：篠田 之孝	
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 2022年度大会に向けて、プログラム編成等を行う。 2022年度大会の準備を行う。

4-3-1 全国大会実行委員会	委員会開催予定数：8回
委員長名：川口 久美雄	
幹事名：斎 尚樹、向 健二	
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 第54回(2022年度)照明学会全国大会開催に向け以下の項目を検討し、2022年9月21日～22日に web 開催により実施する。 大会会場、学会誌特集号、論文集、プログラム、広報等について実施運営を行う。

4-3-2 ヤングウェーブフォーラム実行委員会	委員会開催予定数: 1 回
委員長名: 山口 秀樹 幹事名: 伊藤 大輔	
事業計画 1. ヤングウェーブセッションを全国大会の一部として開催する。 2. 若手研究者の発表の場の活性化を図る。	

4-3-3 全国大会若手プレゼンテーション優秀賞審査委員会	委員会開催数: 1 回
委員長名: 篠田 之孝	
事業計画 1. 全国大会若手プレゼンテーションにおける発表の審査を行う。 2. 若手プレゼンテーション優秀賞の選考を行う。	

5. 照明に関する教育・助成事業(定款第4条5号)

5-1 照明教育委員会	委員会開催予定数: 4 回 業務執行理事名: 長田 洋
委員長名: 長田 洋(予定) 幹事名: 木村 能子(予定)	
事業計画 1. [基礎講座] 第43期の申込受付と円滑な運営。 (主要指標) 第43期申込目標:1100名 2. [専門講座] 第38期の円滑な運営。 (主要指標等) 第38期申込目標:290名 3. [更新認定] 認定後5年の申込者と救済による申込者を対象に円滑な運用。 (主要指標等) 申込目標 700名 認定要件のレポート・スクーリング:2022年8月・11月	

5-1-1 教育・指導委員会	委員会開催予定数: 4 回
委員長名: 未定 幹事名: 未定	
事業計画 1. 基礎講座演習問題5回分・専門講座演習問題4回分の演習問題を確定しその正解の解説を作成する。 2. 各講座の合計約2,090名分(見込)のレポート採点を、72名の教育専門員と共に担当する。	

5-1-2 照明教育「基礎講座テキスト」編纂委員会	委員会開催予定数: 4 回 活動期間:2020.12-2023.3
委員長名: 原 直也	
事業計画 1. 基礎講座テキストの内容を現在の技術水準、社会情勢等に合わせて全面的に見直す。 2. 執筆、問題作成、確認等の運営体制を適正化し、円滑に維持管理できる体制を確立する。 3. 新テキストが2023年から運用できるように、必要な施策を検討・実施する。	

5-1-3 教育・助成委員会	委員会開催予定数: 1 回
委員長名: 長田 洋(予定) 幹事名: 木村 能子(予定)	
事業計画 1. 今年度の研究・教育助成の成果を確認し、来年度の助成応募要領を策定し募集を行う 2. 応募のあった研究・教育助成課題から助成対象課題を選定し、理事会に報告する。	

5-1-4 照明プロフェッショナル資格審査委員会	委員会開催予定数: 4 回
委員長名: 高橋 宏 幹事名: 北村 寛	
事業計画 1. 照明プロフェッショナル認定の申請者を公募し、その認定審査を行う。 2. 委員会運営規程(審査基準)等の改訂を行う。 3. 認定者の支援策及び資格の在り方を検討・実施する。	

6. 照明に関する表彰事業(定款第4条6号)

6-1 表彰委員会	委員会開催予定数: 未定 回 業務執行理事名: 矢神 雅規
委員長名: 百海 周(予定) 幹事名: 矢神 雅規(予定)	
事業計画 1. 今年度の各表彰審査結果を確認し、理事会へ提出し審議・承認を受ける。 2. 各表彰について前年度までの審査結果および運営・審査における課題等を確認し、必要な制度の見直しを検討する。	

3. 次年度の各表彰の実施要領・応募要領等を作成し、候補を募集する。
4. 次年度の各表彰の審査委員会構成を理事会に提案し、審査委員会を設置する。

6-1-1 照明学会賞審査委員会

委員会開催予定数： 1 回

委員長名： 未定
幹事名： 矢神 雅規(予定)

事業計画 1. 第 69 回(2023)照明学会賞推薦候補者の資格及び業績審査を行い、その審査結果を表彰委員会を通して理事会に報告する。

6-1-2 日本照明賞審査委員会

委員会開催予定数： 3 回

委員長名： 未定
幹事名： 小谷 朋子(予定)

事業計画 1. 第 41 回(2023 年)日本照明賞候補について、業績を審査し、その審査結果を表彰委員会を通して理事会に報告する。

6-1-3 照明学会論文賞・研究奨励賞審査委員会

委員会開催予定数： 1 回

委員長名： 原 和彦(予定)
幹事名： 矢神 雅規(予定)

事業計画 1. 2023 年度照明学会論文賞及び研究奨励賞を、対象論文等の審査に基づいて選出し、その審査結果を表彰委員会を通して理事会に報告する。

6-1-4 照明技術開発賞審査委員会

委員会開催予定数： 1 回

委員長名： 未定
幹事名： 小谷 朋子(予定)

事業計画 1. 照明技術開発賞応募申請書の様式の見直しを検討する。
2. 第 21 回(2023)照明技術開発賞候補を選考及び審査し、その審査結果を表彰委員会を通して理事会に報告する。

6-1-5 照明デザイン賞審査委員会

委員会開催予定数： 2 回

委員長名： 未定
幹事名： 小谷 朋子(予定)

事業計画 1. 第 21 回(2023)照明デザイン賞候補を選考及び審査し、その審査結果を表彰委員会を通して理事会に報告する。

6-1-6 照明施設賞審査委員会

委員会開催予定数： 4 回

委員長名： 吉澤 望
幹事名： 北村 薫子、村瀬 澄江、小谷 朋子(予定)

事業計画 1. 2022 年からの新賞の実施にあたり、関連する照明普及賞分科会および表彰委員会との連携を図りながら、実施方法等の検証と、必要であれば修正を行う。
2. 関連する規則・規定・細則等の再確認を行う。
3. 新賞の募集要項・応募書類の体裁・応募用 Web ページの検証を行い、必要であれば修正を行う。
4. 第 2 回(2023)照明施設賞候補を選考及び審査し、その審査結果を表彰委員会を通して理事会に報告する。

6-1-7「あたらしい照明」編集委員会

委員会開催予定数： 1 回

委員長名： 岩井 彌
幹事名： 飛鳥井 聰、山本 里美

事業計画 1. 「あたらしい照明 2022」Web 版を編集の上、学会ホームページで公開し、2022 年照明施設賞受賞施設の内容について紹介する。

7. 照明に関する広報事業(定款第4条 7号)

7-1 広報委員会

委員会開催予定数： 4 回

委員長名： 小山 憲太郎(予定)
幹事名： 本多 敦、門馬 英一郎(予定)

業務執行理事名： 小山 憲太郎

事業計画 1. ウェブサイトやメールマガジン等の各種メディアを最大限に活用し、効果的な広報活動を実施する

2. 各分科会、および各支部の活動内容を、ウェブサイトを通じて分かり易く周知する。

7-2 情報システム管理委員会

委員会開催予定数：4回

委員長名：小山 憲太郎(予定)

幹事名：内田 暁、門馬 英一郎(予定)

- 事業計画
1. 学会の情報化技術、インターネット、データベース、情報提供サービス及びLAN システムの安全かつ効率的な管理運用法を審議し、必要に応じて管理運用法を見直す。
 2. 広報委員会と連携してホームページ内容の充実を図る。喫緊の課題としては、支部 Web ページのデザイン改良に取り組む。

8. その他、この法人の目的を達成するために必要な事業(定款第4条 8号)

8-1 名誉会員審査委員会

委員会開催予定数：1回

委員長名：笹谷 誠志(予定)

幹事名：江湖 俊介(予定)

- 事業計画
1. 名誉会員推薦者に対する審査を行い、理事会へ提出する推薦者を決定する。

8-2 財政健全化委員会(本委員会継続の場合)

委員会開催数：一回

活動期間：未定

業務執行理事名：村瀬 澄江

委員長名：百海 周(予定)

幹事名：村瀬 澄江(予定)

- 事業計画
1. 本委員会の継続要否を含め、どの様な活動をすべきかを定める(22.05.13)
 2. 学会の財政構造(運用財産と公益目的支出計画)と現状の財政を継続把握
 3. 事業ヒヤリング、支部事業ヒヤリングにより、各事業計画と実施状況を確認し、財政の健全化を図り、業務効率化も行う。
 4. 本委員会の活動成果で会計の内容が明確化された。今後は本委員会主導から、財政健全化マスタープランのアイテム毎に適切な委員会で活動できる体制に移行して行く。

8-3 支部長会議

委員会開催予定数：2回

業務執行理事：神野 雅文

委員長名：笹谷 誠志(予定)

幹事名：神野 雅文(予定)

- 事業計画
1. 本会設立以来初めて経験するコロナ禍での様々な制限の中での効果的な支部活動の実例について支部間で情報共有し、各支部の取組みの成功例の水平展開を検討する。
 2. 支部間の更なる連携強化に向け、複数支部による協同行事の実現可能性を検討する。

9. 会務関係

9-1 総会

予定数：1回

第11回 定時社員総会を下記のとおり開催(Web会議併用)する。

日時：2022年6月10日(金) 13:30～

会場：(一社)照明学会第1会議室 Webex による Web 会議を併用

参加予定数 代議員 97名

9-2 理事会

予定数：8回

4・5・6・7・9・11・1・3月の8回開催し、事業遂行上の必要事項について審議・決定する。

9-3 代議員選挙管理委員会

委員会開催予定数：1回

委員長名：岩田 利枝(予定)

幹事名：大森 信哉

- 事業計画
1. 本年度、代議員候補者選出なし。

9-4 役員候補者に関する選出管理委員会

委員会開催予定数：1回

委員長名：安田 丈夫(予定)

幹事名：大森 信哉

- 事業計画
1. 規程に基づき役員候補者を選出する。

9-5 経営企画委員会 理事会から諮問を受けて活動する。